BLITZ

TV-NAVI JUMPER

取 扱 説 明 書

注意記号

⚠危険	この表示を無視して、誤ったご使用をすると、身体や財産に重大な被害が発生する可能性が想定される内容であることを示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤ったご使用をすると、法律に違反する可能性が想定される内容であることを示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り付けをすると、怪我もしくは車両および製品の故障・破損の発生が想定される内容であることを示しています。
⚠重要	本製品を使用する上で知っておいて頂きたいことを示しています。

取り付け上の注意事項（必ずお読みください）

⚠注意	取り付けの際には必ずエンジン停止し、バッテリーのマイナス端子を外し 5 分以上経過してから作業を行ってください。また、オーディオや時計機能などのメモリー内容が消えてしまいますので、あらかじめメモを取るなどして作業完了後に再度設定を行ってください。
⚠注意	車両内装のパネル、および部品などを外す場合は、破損、汚損、およびネジなどの紛失に十分注意して作業を行ってください。
⚠注意	コネクターを外す際は、コネクターのロックをしっかりと押さえ、まっすぐに引き抜いてください。無理に引っ張るとテレビチューナーユニット、オーディオユニット、ナビコントロールユニット内基板の破損やハーネスの断線の恐れがあります。
⚠注意	ハーネスの接続はコネクターがロックするまでしっかりと差し込み、接続不良が起こらないよう注意してください。
⚠注意	本製品の本体ユニットやハーネスは車両側の適切な場所にテープやタイラップを使用して固定してください。固定しないと配線の断線や接触不良、本体ユニットの干渉による異音発生の原因となります。
⚠注意	本製品を取り付けの際には、シートレール、ペダル類、ドアなど可動部にハーネス類や本体を挟み込んだり、また挟まる可能性のある場所には絶対に固定しないでください。本製品の破損や断線による事故、火災、感電などの恐れがあります。
⚠危険	取り付け終了後に走行テストを行う際は、必ず 2 名乗車し、助手席の方が操作を行ってください。
⚠注意	アース線の接続を必要とする場合、接続が不十分だと本製品は正常に動作致しません。確実にアースを取るようにしてください。
⚠注意	セレクトスイッチを本体へ接続しなければ、走行中の TV の視聴、ナビの目的地設定を行うことはできません。
⚠重要	製品の検査や修理の際、外した純正部品を一時的に使用していただく場合がございます。外した純正部品は、捨てずに保管することをお勧めいたします。
⚠重要	あらかじめ取り付けを行う車両の内装脱着要領の資料を手配し、慎重に作業を行ってください。
⚠重要	本製品取り付けのためにバッテリーマイナス端子を取り外す前に、セキュリティの契約、設定状況の確認と解除を行ってください。セキュリティの解除が行われなかった場合には、誤動作やご通報が行る可能性があります。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にてお願い致します。

http://www.blitz.co.jp/

□連絡先　株式会社ブリッツ　サポートセンター
□住所　東京都西東京市新町4-7-6
□ＴＥＬ　0422-60-2277

ご使用上の注意事項（必ずお読みください）

⚠危険	本製品は運転者以外の同乗者が、走行中に TV を見たりナビゲーションの目的地設定をするために開発された製品です。運転者は運転中、絶対に TV を見ないでください。また、ナビゲーションの操作および目的地設定なども行わないでください。
⚠警告	運転者は走行中にナビゲーションのモニター画面を注視すると安全運転義務違反となりますので、絶対に注視しないでください。また、同乗者がいない場合に走行中 TV を映していると安全運転義務違反となりますので、絶対に TV を映さないでください。
⚠重要	TV を見ながら走行中にナビゲーションの地図画面へ切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にズレが生じる場合があります。
⚠重要	走行中は電波の受信状況が悪くなるため、停車時に比べて TV の映りが悪くなります。
⚠重要	走行中に TV を表示させない場合は、ナビゲーション本体のスイッチにより電源を OFF か、地図画面に切り替えてください。もしくは、本製品を取り外してください。
⚠重要	本製品を取り付けても走行中 TV を見ることができる以外、走行中におけるナビゲーションの取扱注意事項についてはノーマル時と一緒です。
⚠重要	本製品を使用して発生した事故・違反行為・車両の故障または損害などの責任については、一切保証いたしかねますので、予めご了承ください。

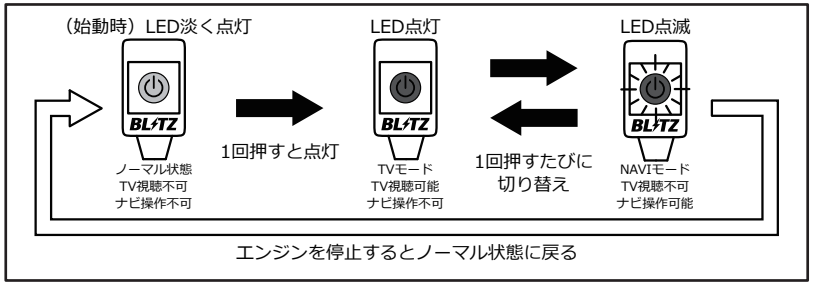
動作上の注意事項（必ずお読みください）

⚠注意	TV を見ながら走行中に地図画面に切り替えると、車両の現在位置と地図上の自車位置にズレが生じている場合があります。その場合はセレクトスイッチを OFF 状態にし、しばらく走行することにより GPS を受信し、自動的に自車位置が修正されます。停車中は正確に自車位置を修正できませんので、必ず走行してください。
⚠注意	セレクトスイッチをオンにした時から、ナビゲーションの自車位置が狂うことがありますが、ノーマルモードに切り替えて、しばらく走行すると正常動作に戻ります。
⚠注意	ナビモード中は車速信号がカットされるため、画面上では自車位置が固定され、現在地に対して自車位置にズレが生じます。ノーマルモードに切り替えて、しばらく走行すると正常動作に戻ります。
⚠注意	セレクトスイッチが淡く点灯（OFF 状態）ではノーマルと同じ状態となり、TV の視聴、ナビの目的地設定は行うことができません。
⚠重要	目的地設定後は、必ず TV モード、またはノーマルモードにしてからご利用ください。ただし、何も操作を行わなくても約 7 分後に自動的に TV モード、またはノーマルモードに復帰します。
⚠重要	車両メンテナンス機能が正常に動作しなくなる（表示に誤差が生じる）場合がありますが、故障ではありません。

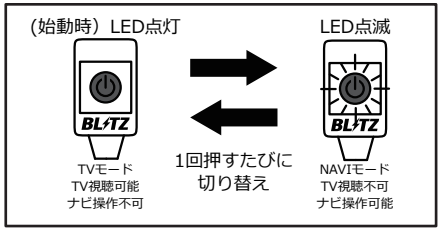
TV-NAVI JUMPER スイッチ操作手順

※ コンパクトスイッチアダプターを取り付けた際のスイッチイラスト図になります。

TV 切り替えモード
スタート時
（OFF スタート）
※ 工場出荷時は
こちらのモードです。



TV オートモード
スタート時
（ON スタート）



ON スタート /OFF スタート 設定方法

1. エンジンを停止してください。
2. コンパクトスイッチを押した状態で、エンジンを始動し、始動後スイッチを放してください。
3. エンジンを再始動し、TV 切り替え ⇔ TV オートの動作が切り替わっていることを確認してください。

1200101-001

BLITZ

ENL32E

車 種 別 取 付 説 明 書

注 **作業を行なう際は必ず、エンジンを切って 5 分以上経過してからバッテリーのマイナス端子を外して、取り付け作業を行なって下さい。**

キット内容

・本体ユニット	×1	・コンパクトスイッチアダプター	×1	・取扱説明書・保証書	×1
・TV ハーネス	×1	・サービスパネル T1	×1		
・コンパクトスイッチ	×1	・両面テープ	×1		

車種	型式	年式	システム
RC200t	ASC10	14/10-17/11	G-Link SD ナビ マークレビンソンサウンドシステム共通
RC300h	AVC10		
RC350	GSC10		
RC F	USC10		

取り付け後の確認作業事項

本製品を取り付ける際、バッテリーのマイナス端子を外す事で、場合によっては、設定がリセットされてしまい、動作しなくなる場合があります。その場合は、下記の方法、または、車両の取扱説明書等をお読みになり、初期設定をして下さい。

★パワーウィンドウ・・・・・・各ドアのパワーウィンドウをそれぞれのスイッチで全開から全閉にし、さらに 5 秒以上スイッチを閉る方向へ操作し続けて下さい。

★パワーバックドア・・・・・・バックドアを手動で、全開、全閉を行なって下さい。

★電動サン・ムーンルーフ・・・ルーフが可動できる動作をすべて行い、チルトアップボタンまたは、全開、全閉ボタンを操作し続けて下さい。

★バックガイドモニター・・・・平坦な駐車場などに車を止め、バックモニターを表示させた状態で、左右両側にステアリングをすり切りまで切って下さい。

※上記の初期設定は、正常に動作しない場合のみ作業を行なってください。
※車種などによっては必要ない場合があります。
※上記初期設定は代表例です。

RC200t,300h,350・RC F 14/10-17/11（1#系）

①バッテリーのマイナス端子を外します。
②かん合（3 ヶ所）を外し、後方に引き、インストルメントフィニッシュパネル R、L を外してください。（図 A）
③ボルト（2 か所）かん合（5 ヶ所）を外し、フロントパネルガーニッシュ R、L を外してください。（図 B）
④コンソールパネルの運転席側にあるネジ（1 か所）を外してください。（図 C）
⑤しっかりとサイドブレーキをかけ、シフトロックを解除してシフトレバーを N レンジに入れてください。（図 D）
⑥シフトノブをネジを緩める方向に回し、外してください。
⑦コンソールパネル後方からかん合（14 ヶ所）を外し、コンソールパネルを浮かせてください。
その状態で、パネルを後ろに引き前側のかん合（ 2 か所）を外し、コンソールパネルを外してください。（図 E）
⑧ボルト（4 か所）とかん合（4 か所）を外し、ラジオレシーバーASSY を外してください。（図 F）
⑨ラジオレシーバーASSY に刺さっている 59 ピンコネクターを確認してください。
⑩ハーネス取り付け方法をもとに TV ハーネスを取り付けてください。
⑪ハーネスの U 型アース端子をボディアースしてください。
⑫適当な場所に本製品本体を収納してください。
⑬配線が潰れていたり金属部分に接触していないかを確認してください。
⑭確認が終わったら、バッテリーのマイナス端子を取り付けます。
⑮動作確認をして、正常なことが確認できましたら、内張り等を元に戻して終了です。

図 A

かん合

図 B

かん合　ボルト

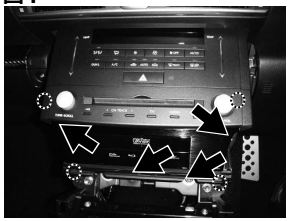
図 C

ボルト

図 D

図 E

図 F

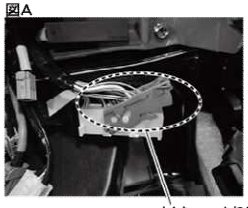


かん合　ボルト

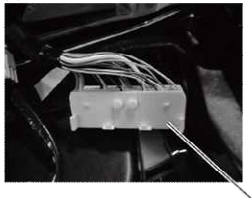
ハーネス取り付け方法

①59ピンコネクターのロック部分(灰色部)を取り外してください。(図A、図B)
※ロック部分を破損しないように注意してください。
②24ピンコネクターを下にスライドさせて取り外します。(図C)
③24ピンコネクターに本製品ハーネスのコネクターを差し込み、
ビニールテープで固定します。(図D、図E)
※ピンを曲げたりしないよう、きっちりピンを合わせて差し込んでください。
④②で取り外したコネクター部分に本製品の同形状コネクターを上にスライドさせて
取り付けます。(図F)
⑤①で取り外したコネクターのロック部分を取り付けてください。(図G)

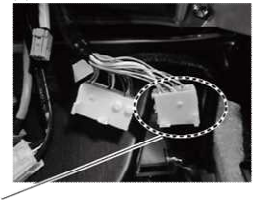
図A



図B

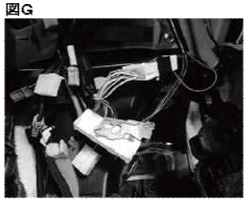


図C



図D

図E

図F

図G